国家試験　平成30年度後期

技能検定受検案内

技能五輪岩手県大会参加案内

◆技能検定とは◆

技能検定は、「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する技能の国家検定制度」です。技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されています。

検定は、職種ごとに実技試験及び学科試験が行われます。合格者には、特級、１級及び単一等級については厚生労働大臣名、２級及び３級については県知事名の合格証書が交付され、「技能士」の称号が与えられます。

受付期間　平成 30 年 10 月 1 日(月)から 10 月 12 日(金)まで

（土・日・祝日を除く午前９時～午後５時）

◆ 受検申請から合格発表までの流れ……Ｐ１
◆ 受検申請の方法……Ｐ２
◆ 実施職種、実施日……Ｐ３・Ｐ４
◆ 受検手数料について……Ｐ５
◆ 若者の技能検定受検手数料減免措置について……Ｐ６
◆ 試験実施について……Ｐ５・Ｐ７
◆ 合格発表について……Ｐ７・Ｐ８
◆ 受検資格……Ｐ９
◆ 試験の免除……Ｐ10
◆ 申請書の記入方法……Ｐ11・Ｐ12
◆ 検定職種に関する訓練科、指導員免許及び学科の対応関係……Ｐ13
◆ 技能五輪岩手県大会（全国大会地方予選）参加案内……Ｐ14
◆ 受検申請書の配布及び提出先……裏表紙

岩手県職業能力開発協会

URL　http://www.noukai.com/

１．受検申請から合格発表までの流れ

申請書の配布	・受検申請書は岩手県職業能力開発協会及び各施設において配布します。（裏表紙の一覧を参照） ・郵送を希望する場合は、岩手県職業能力開発協会へお申し込み下さい。

⬇

受検申請	・「２．受検申請の方法」を参照してください。 ・「１１．申請書の記入方法」を参考に記入してください。

⬇

実技試験問題の発送	**平成30年11月26日（月）以降** ・受検申請書記載の現住所又は勤務先に送付します。 （あて先に部署等が必要な方や、現住所又は勤務先に変更があった場合は、必ずお知らせください。） ・１２月中旬までに届かない場合は、必ず当協会へ問合せてください。

⬇

受検票発送	・実技試験問題を送付した住所に送付します。 ・１２月下旬までに届かない場合は、必ず当協会へ問合せてください。

⬇

試験実施		・試験の日時と会場は、受検票に記載して通知します。 （全国統一して同一の日に実施する職種は、Ｐ３の「実施職種、実施日」の一覧を参照）
実技試験	特級	**・平成31年2月3日（日）**
	１級・２級・単一等級・３級	**・平成30年12月3日(月)～平成31年2月17日(日)**の間の指定する日
学科試験		**・平成31年1月27日(日)、2月3日(日)、2月10日（日）** のうち定められた日

⬇

合格発表	・特級・１級・２級・単一等級・３級 **平成31年3月15日(金)**

２．受検申請の方法

	説　　明
受付期間	**平成30年10月1日(月)～10月12日(金)** ・職種によっては申請状況の関係で受付期間中でも締め切ることがあります。 ・受検申請者が著しく少ない場合は、当該作業の実技試験をとりやめる場合があります。(受検手数料は返還します。)
受検申請に必要なもの	1　受検申請書 (「１１．申請書の記入方法」を参照) 2　受検手数料　(「４．受検手数料について」を参照) 3　試験の免除書類（免除資格を証明することのできる合格証又は免許証等の写し（コピー）を必ず添付してください。) 【重要】本人確認書類（写し）の添付について 厚生労働省人材開発統括官が定める技能検定事務手引の一部改正により、受検申請書の提出にあたり本人確認書類の添付が必要になりました。 次のいずれかの書類の写し等を、受検申請書に必ず添付して下さい。 ①　運転免許証、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）、その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。） ②　特別永住者証明書、在留カード ③　健康保険被保険者証 ④　生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認出来るものに限る。） ⑤　外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）
申請書等の提出先	・岩手県職業能力開発協会又は各地区職業訓練協会（裏表紙の一覧を参照） ・郵送する場合は、岩手県職業能力開発協会に送付してください。 （その際の受検手数料は、現金書留でお願いします。）
その他	・書類を審査し申請を受理した後は、理由にかかわらず手数料は返還しません。 ・実技試験及び学科試験の両方が免除となる方は、手数料・写真は不要です。 免除資格を証明する書面の写しと共に受検申請書だけを提出してください。 ・実技試験及び学科試験の両方の免除の場合は、前期に実施する職種（作業）でも後期の申請受付期間内に受験申請ができます。 ただし、合格証書の交付日は後期日程に準じます。 ・原則として、同時に２つ以上の検定職種（作業）の受検申請はできません。 ただし、受検しようとする検定職種（作業）の実技試験と学科試験の試験日が全て重複しない場合等、実際の受検に支障がない場合は、受検申請をすることができます。

３．実施職種、実施日

特級　（16職種）			学科試験	実技試験	備　考
職種名				計画立案等作業試験	
金属熱処理	ダイカスト	空気圧装置組立て	2/3 AM	2/3 PM	
機械加工	電子機器組立て	建設機械整備			
放電加工	電気機器組立て	婦人子供服製造			
工場板金	半導体製品製造	プラスチック成形			
仕上げ	自動販売機調整	パン製造			
機械検査					

１級及び２級　（28職種33作業）		学科試験	実技試験			備　考
職種名	作業名		計画立案等作業試験	製作等作業試験	判断等試験	
さく井	ロータリー式さく井工事	2/3 PM	1/20 AM		1/20	
金型製作	◎プレス金型製作	2/3 PM		○		※1　※2
工場板金	◎機械板金	2/3 PM		○		※1　※2
	◎数値制御タレットパンチプレス板金			○		※1　※2
機械検査	機械検査	1/27 AM	1/27 PM	○		
電気機器組立て	シーケンス制御	1/27 AM	1/27 PM	○		
半導体製品製造	集積回路チップ製造	2/10 AM			1/27	
	集積回路組立て				1/27	
自動販売機調整	自動販売機調整	2/3 PM		○		
時計修理	時計修理	2/3 PM		○		※1
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て	2/10 PM	1/20 AM		1/20	
農業機械整備	農業機械整備	2/3 AM	2/3 PM	○		
冷凍空気調和機器施工	●冷凍空気調和機器施工	2/3 AM	2/3 PM	○		※2
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製	1/27 AM	1/27 PM（1級のみ）	○		
紳士服製造	紳士既製服製造	1/27 AM	1/27 PM（1級のみ）	○		
和裁	和服製作	2/3 AM		○		
プリプレス	ＤＴＰ	2/10 AM		○		※1
パン製造	パン製造	2/3 PM		○		※1
建築大工	大工工事	2/10 AM		○		
かわらぶき	かわらぶき	2/10 AM		○		
配管	建築配管	1/27 AM	1/27 PM	○		
厨房設備施工	厨房設備施工	2/3 AM	2/3 PM（1級のみ）	○		
型枠施工	型枠工事	1/27 AM	1/27 PM（1級のみ）	○		
鉄筋施工	鉄筋施工図作成	2/10 PM		1/20 AM		
	鉄筋組立て			○		
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事	2/10 PM	1/20 AM		1/20 AM	
防水施工	合成ゴム系シート防水工事	2/3 AM		○		
	塩化ビニル系シート防水工事			○		
	改質アスファルトシートトーチ工法防水工事			○		
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事	2/10 AM		○		
ガラス施工	ガラス工事	1/27 AM	1/27 PM（1級のみ）	○		
金属材料試験	組織試験	1/27 AM		○		※1
塗装	鋼橋塗装	2/10 AM		○		

単一等級　(1職種1作業)		学科試験	実技試験			備　考
職種名	作業名		計画立案等作業試験	製作等作業試験	判断等試験	
バルコニー施工	金属製バルコニー工事	2/3 PM	1/20 AM		1/20	

3級　(7職種7作業)		学科試験	実技試験			備　考
職種名	作業名		計画立案等作業試験	製作等作業試験	判断等試験	
機械加工	普通旋盤	2/10 AM		○		
機械検査	機械検査	2/10 PM		○		
電子機器組立て	電子機器組立て	2/10 PM		○		
電気機器組立て	シーケンス制御	1/27 AM		○		
建築大工	大工工事	2/10 AM		○		
配管	建築配管	1/27 AM		○		
機械・プラント製図	機械製図手書き	2/3 AM		1/27		※1

※1　表中の　　の作業については、当該試験の実施について諸条件を確認した後の受付となりますので、申請書を提出する前に岩手県職業能力会開発協会にお問い合わせ下さい。
（注）県内各地区職業訓練協会の窓口では確認できません。

※2　実技試験において危険な作業を伴う職種（作業）です。詳しくは、Ｐ７の「試験実施について」を参照して下さい。

《名称変更及び新設された職種について》

・プリプレス職種
「製版職種」は職種名が変更されたため、「プリプレス職種」となりました。

・紳士服製造職種
「紳士既製服型紙制作作業」と「紳士既製服縫製作業」が作業統合され、「紳士既製服製造作業」として新設されました。

・樹脂接着剤注入施工職種
単一等級として実施していましたが、今年度より複数等級化されたため、１級及び２級に区分して受検申請を受け付けます。この複数等級化により、受検資格として必要な実務経験年数も変更となりましたので、ご注意下さい。

《実技試験についての注意事項》

・実技試験は製作等作業試験、判断等試験、計画立案等作業試験から構成されています。
表の実技試験欄の○印はそれぞれ職種、作業ごとに該当するものを示しています。
また、計画立案等作業試験は実技の一部であり、欠席すると実技試験が不合格になります。

・実施職種にかかる試験概要については、中央職業能力開発協会のホームページをご覧ください。
中央職業能力開発協会ホームページ　[http://www.javada.or.jp　能力評価試験＞技能検定]

・平成30年度(後期)技能検定学科試験における関係法令、JIS等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、平成30年4月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。
ただし、職種(作業)ごとに、実作業の現場における普及状況等を勘案し、一般的に使用されている従前の施行内容に基づく場合もあります。

４．受検手数料について

（非課税）

<table>
<tr><th>受検区分</th><th>実技・学科とも受検</th><th>実技のみ受検</th><th>学科のみ受検</th></tr>
<tr><td>和裁職種</td><td rowspan="2">１６,２００円</td><td rowspan="2">１３,１００円</td><td rowspan="5">３,１００円</td></tr>
<tr><td>機械・プラント製図職種</td></tr>
<tr><td>婦人子供服製造職種</td><td rowspan="2">１８,０００円</td><td rowspan="2">１４,９００円</td></tr>
<tr><td>機械検査職種</td></tr>
<tr><td>上記以外の職種</td><td>２１,０００円</td><td>１７,９００円</td></tr>
</table>

【重要】若者の技能検定受検料減免措置について

２級又は３級を受検される３５歳未満の方は、「実技試験」受検手数料が減額となります。
詳しくは、次のページを確認して下さい。

（注）出入国管理及び難民認定法別表第一の上欄の在留資格をもって在留する方は、減額措置の対象外です。

５．免除資格の特例

２以上の作業を有する検定職種にあっては、２以上の作業に共通する学科試験を実施しているものがあります。この場合、いずれか１つの作業の学科試験に合格すれば、他の共通試験問題の作業はすべて学科試験が免除になります。

<table>
<tr><th>職　　種</th><th>学科試験共通作業</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td>機械加工</td><td>普通旋盤作業・数値制御旋盤作業</td><td rowspan="5">同じ等級に限る</td></tr>
<tr><td>婦人子供服製造</td><td>婦人子供既製服パターンメーキング作業
婦人子供既製服縫製作業</td></tr>
<tr><td>紳士服製造</td><td>紳士既製服型紙製作作業・紳士既製服縫製作業</td></tr>
<tr><td>鉄筋施工</td><td>鉄筋施工図作成作業・鉄筋組立て作業</td></tr>
<tr><td>機械・プラント製図</td><td>機械製図手書き作業・機械製図ＣＡＤ作業</td></tr>
</table>

６．試験実施について

実技試験

・平成３０年１２月３日(月)～平成３１年２月１７日(日)の当協会が指定する日に実施します。
・あらかじめ日付の記載されている試験については、全国統一して同一の日に実施されます。
・当協会で指定した日及び会場で受検できない方は、理由を問わず欠席（棄権）として取り扱います。（受検者の都合による変更はできません。）

若者の技能検定受検手数料減免措置について

ものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的とする国の施策に基づき、３５歳未満の方が２級又は３級を受検する際の手数料が一部免除されます。

また、技能五輪岩手県大会参加手数料についても、同様に減額となります。

対象者　平成 30 年4月1日時点で 35 歳に達していない方

今年度においては、1983 年（昭和 58 年）４月２日以降に生まれた方が対象です。

◇　実技試験受検手数料の免除額（２級又は３級に限る）

標準の受検手数料	免除額	減免後の受検手数料
13,100円	9,000円　→	4,100円
14,900円	9,000円　→	5,900円
17,900円	9,000円　→	8,900円

備考：　学科試験にかかる受検手数料は変更ありません。

在校生（※）が3級を受検する場合

標準の受検手数料	３５歳以上の方	３５歳未満の方
13,100円　→	8,300円	2,900円
14,900円　→	9,400円	2,900円
17,900円　→	11,400円	2,900円

※ 在校生とは、次のいずれかに該当する方です。

1　公共職業能力開発施設で訓練を受ける者（短期課程を除く）
2　認定職業訓練施設で訓練を受ける者（短期課程及び就職している者を除く）
3　高等学校、中等教育学校の後期課程、大学又は高等専門学校に在籍する者
4　1～3 に準ずる者として岩手県知事が認める者

申請の際に、学校や訓練施設が発行した在学証明書（原本）を添付して下さい。

ただし、本人確認書類として生徒手帳又は学生証の写しを提出する場合は不要です。

・実技試験において危険な作業を伴う職種（作業）は次のとおりです。

●印（免許又は技能講習）がある作業は、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項又は道路交通法第84条に基づく資格証を携帯していなければ、原則として試験を受検することができません。

◎印（特別教育）がある作業は、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の写しを提示するか、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを、別途指定する様式により申告していただきます。

作業名	該当内容	試験当日の対応内容
◎プレス金型製作	動力プレスの金型取付け等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
◎機械板金		
◎数値制御タレットパンチプレス板金		
●冷凍空気調和機器施工	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了その他資格を証する書面の確認

学科試験

・平成３１年１月２７日(日)、２月３日(日)、２月１０日(日)の３日のうち、全国統一して同一の日に行なわれます。

・試験会場は盛岡市内を予定しています。ただし、受検者数に基づき調整（試験会場を追加）します。岩手県外での受検を希望する方は、受検申請時にご相談ください。

【学科試験及び計画立案等作業試験等の正解について】

・試験日の翌日から１年間、中央職業能力開発協会のホームページに掲載されます。

中央職業能力開発協会ホームページ[http://www.javada.or.jp/　能力評価＞技能検定]

・判断等試験の正解は、岩手県職業能力開発協会において公開します。

公開の方法は閲覧となります。あらかじめ電話等でお申し込みの上、来所してください。

７．合格発表について

合格基準

・合格基準は、100点を満点として、原則として実技試験は60点以上、学科試験は65点以上です。

実技試験の合格基準点の詳細は、厚生労働省のホームページをご確認ください。

[https://www.mhlw.go.jp/　雇用・労働＞人材開発＞技能の評価・振興]

合格者の発表日

平成３１年３月１５日（金）

・岩手県雇用対策・労働室のホームページに合格者の受検番号が掲載されます。

また、岩手県職業能力開発協会のホームページに科目別合格者の受検番号を掲載します。

◇岩手県公式ホームページ [http://www.pref.iwate.jp/ 産業・雇用＞雇用・労働]

◇岩手県職業能力開発協会ホームページ [http://www.noukai.com/]

・後日、岩手県雇用対策・労働室より合格証書が交付されます。

合格通知書

・合格発表日に当協会より「合格通知書」又は「科目別合格通知書」を発送します。
・「科目別合格通知書」は、実技試験及び学科試験のどちらか一方にだけ合格した方に通知されるもので、次回の受検申請にかかる「免除証明書」となりますので、大切に保管してください。
・不合格の方には、通知しておりません。

試験結果の開示

・技能検定試験の結果については、県に対し口頭により開示請求をすることができます。
請求内容については、次のとおりです。

1　口頭により開示請求をすることができる個人情報の内容
　学科試験及び実技試験の得点
2　口頭により開示請求をすることができる期間
　合格発表の日から起算して１ヶ月間
3　口頭により開示請求をすることができる場所
　岩手県庁１階　行政情報センター
4　開示請求の受付
　開示請求ができる者は本人に限り、電話による開示請求はできません。また、本人を確認できる身分証明書（運転免許証や写真入りのもの）、受検票等の提示が必要になります。
※　詳しくは、岩手県商工労働観光部雇用対策・労働室　技能検定担当　まで
（　盛岡市内丸 10－1　TEL 019－629－5583　）

８．個人情報の保護について

＜個人情報の利用目的等＞

1　受検申請に当たってご提供いただいた個人情報につきましては、受検票の送付、合格発表など技能検定の円滑な実施のために利用いたします。

2　受検申請者ご本人からあらかじめ希望しない旨の申し出があった場合を除き、関係業種団体等が実施する講習会の案内の送付等に利用するため、当該関係業種団体等に個人情報を提供する場合があります。

3　同様に、受検申請者ご本人からあらかじめ希望しない旨の申し出があった場合を除き、合格発表において氏名及び受検番号をインターネット、会報等で公表する場合があります。

＜個人情報の取り扱いに関する問合せ先＞

岩手県職業能力開発協会または岩手県雇用対策・労働室までお問い合わせください。

※　関係業種団体等が実施する講習会の案内の送付を希望しない場合は、受検申請時にその旨をお知らせください。

９．受検資格

技能検定の受検資格は、職業訓練歴や学歴により定められています。受検する場合には下表のとおりの実務経験年数（※１）が必要です。　　（単位：年）

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">受検対象者（※２）</th><th>特　級</th><th colspan="3">１　級</th><th colspan="2">２　級</th><th>３
級
（※３）</th><th rowspan="2">単一
等級</th></tr>
<tr><th>１　級
合格後</th><th></th><th>２　級
合格後</th><th>３　級
合格後</th><th></th><th>３　級
合格後</th></tr>
<tr><td colspan="2">実務経験のみ</td><td rowspan="14">5</td><td>7</td><td rowspan="14">2</td><td rowspan="14">4</td><td>2</td><td rowspan="14">0</td><td>0
※８</td><td>3</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門高校卒業　※４
専修学校卒業（大学入学資格付与課程に限る）</td><td>6</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="2">短大・高専・高校専攻科卒業　※４
専修学校卒業（大学編入資格付与課程に限る）</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">大学卒業　※４
専修学校卒業（大学院入学資格付与課程に限る）</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td rowspan="3">専修学校又は各種学校卒業
（厚生労働大臣が指定したものに限る）　※５</td><td>800ｈ以上</td><td>6</td><td>0</td><td>0
※９</td><td>1</td></tr>
<tr><td>1,600ｈ以上</td><td>5</td><td>0</td><td>0
※９</td><td>1</td></tr>
<tr><td>3,200ｈ以上</td><td>4</td><td>0</td><td>0
※９</td><td>0</td></tr>
<tr><td>短期課程の普通職業訓練修了　※６</td><td>700ｈ以上</td><td>6</td><td>0</td><td>0
※７</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">普通課程の普通職業訓練修了　※６</td><td>2,800ｈ未満</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr>
<tr><td>2,800ｈ以上</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門課程の高度職業訓練修了　※６</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">応用課程の高度職業訓練修了</td><td colspan="3">1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">長期課程の指導員訓練修了</td><td colspan="3">1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">職業訓練指導員免許取得</td><td colspan="3">1</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>0</td></tr>
</table>

※１　実務経験年数（検定職種に関するものに限る）は平成３０年１０月１２日現在で算定する。

※２　検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※３　３級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できる。

※４　学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※５　大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※６　職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成４年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換過程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※７　総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※８　検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※９　当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

１０．試験の免除

１　技能検定関係（同一の検定職種に限る）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	１級	２級	３級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※1
１級	技能検定合格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※2
２級	技能検定合格	—	—	学科の全部		—	
	実技試験のみ合格	—	—	実技の全部		—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	学科の全部		—	※2
３級	技能検定合格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※2
単一等級	技能検定合格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※2

※1　実技試験又は学科試験に合格した日から５年間（最終年にあっては年度終わりまで）有効
※2　選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

２　職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練又は免許職種に限る）

対象者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特級	１級	２級	３級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			—	学科の全部			学科の全部	
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	５年	学科の全部				学科の全部	
		２年	—	学科の全部			学科の全部	
			—	—	学科の全部		学科の全部	
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	４年	—	学科の全部			学科の全部	
		１年	—	—	学科の全部		学科の全部	
			—	—	学科の全部		—	
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年(2800h以上1年)の実務経験		—	—	学科の全部		学科の全部	
			—	—	学科の全部		—	
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	１級技能士コース		—	学科の全部			—	
	２級技能士コース		—	—	学科の全部		—	
	単一等級技能士コース		—	—	—	—	学科の全部	
技能五輪全国大会における技能証			—	実技の全部	—	—	実技の全部	
技能五輪県大会における技能証			—	—	実技の全部		—	※
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証		—	—	実技の全部		—	※
	学科部門の技能証		—	—	学科の全部		—	※

※　有効期限を過ぎた技能証であっても有効

３　他法令関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	１級	２級	３級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者		—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般		—	—	
建築士法による１級建築士若しくは２級建築士試験に合格した者又は１級建築士若しくは２級建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種に係る学科試験の全部		—	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	１級の技能検定	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—	—	
	２級の技能検定	—	—	和裁職種に係る実技試験の全部	—	—	

１１．申請書の記入方法

①申請書の裏面をよく読んで、太線枠の欄に正確に記入してください。

②必ず受検者本人が記入してください。記入した受検申請書をもとに合格証書等が作成されます。

③申請後、住所等を変更した場合は速やかに当協会へ連絡してください。

＜記入例＞

技能検定受検申請書

開発協会受付

技能検定を受けたいので申請します。

岩手県知事殿　　平成 ○年 ○月 ○日　　氏名 岩手 太郎

等級区分	1級	検定職種名	建築大工	受検番号	A甲 A乙 A丙 B C D 五 ※	試験会場	実技 ※
	五輪	作業名	大工工事				学科 ※

① ふりがな 姓 いわて 名 たろう

氏名 岩手（旧姓 ） 太郎

現住所 〒028－0000 紫波郡矢巾町00-0-0

同居先 方 ☎ 019（000）0000

生年月日 年齢及び性別 昭和 ○○年 ○月 ○日生（満） ○○歳 平成 （男）・女

受検区分
1．実技・学科受検　4．学科受検（実技免除）
2．学科のみ受検　⑤ 実技受検（学科免除）
3．実技のみ受検　6．全部免除

② 受検資格 学歴

学校名	学科又は課程	所在地	在学期間	卒業・中退の別
（最終学歴）○○県立○○高等学校	普通科	○○県○○市○○町0-0	自 ○○年 4月 至 ○○年 3月	卒業

③ 訓練歴

訓練施設名	訓練科	所在地	訓練を受けた期間	修了・中退の別
○○高等職業訓練校	建築科	○○県○○市○○町0-0	自 ○○年 4月 至 ○○年 3月	修了

④ 職歴

事業所名	地位職名	所在地	在職期間	職務内容
（現在）株式会社 ○○建築		〒000－0000 ○○市○○町0-0 ☎0000（○○）0000	自 ○○年 4月 至 ○○年 4月（○○年 0カ月）	大工
○○株式会社		○○市○○町0-0	自 ○○年 4月 至 ○○年 3月	〃
			自 年 月 至 年 月	

⑤ 技能検定合格状況［既に合格している方のみ記入］

等級区分	2 級	合格年月日	H○○年 ○月 ○日	受検資格判定
合格職種名	建築大工	取得地	岩手	※
合格作業名	大工工事	合格番号	第 123 号	

⑥ 試験の免除

実技

試験、検定、免許等の名称				職種又は科目名		実技免除資格判定
1 実技試験合格		8 商工会和裁		取得年月日	年 月 日	※
6 技能証取得		9 その他		取得地		
7 検定委員歴				合格番号	第 号	

学科

	試験、検定、免許等の名称				職種又は科目名	大工工事	学科免除資格判定
○	1 学科試験合格		5 向上訓練		取得年月日	H○○年 ○月 ○日	※
	2 技能検定合格		6 技能証		取得地	岩手	
	3 技能照査合格		7 検定委員歴		合格番号	第 456 号	
	4 指導員免許		9 その他				

属性データ			ガス溶接主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証が必要な職種についての有無	1 有 2 無

⑦

協会印

検定職種	建築大工 （選択作業名　大工工事　）	
等級区分	特級・単一等級・3級 (1級)・2級・五輪	
受検番号	※	
試験会場	実技試験	※
	学科試験	※
ふりがな 氏名	いわて　たろう 岩手　太郎	
住所	〒028－0000 紫波郡矢巾町00-0-0 同居先　　方 ☎ 019 -000-0000	
勤務先（学校）	名称	株式会社 00建築
	所在地	00市00町0-0 ☎0000-00-0000
受検資格判定	※	
免除資格判定	※	

※　出欠確認欄				
実技試験	製作等作業試験	出・欠	学科試験	出・欠
	判断等試験	出・欠		
	計画立案等作業試験	出・欠		

⑧

写　真

裏面に等級・作業名・氏名を書いて貼ること。申請前6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとすること。

○年○月○日撮影

⑨

■ 受検票送付先

① 自宅（現住所）　2．勤務先（学校を含む）

手数料収納			
実技	納入検印 金　　円	学科	納入検印 金　　円

（金額を必ず記入し、協会等担当者の印を押印のこと）

《記入にあたっての注意事項》

①氏名、生年月日は、受検票および合格証書に記載される情報です。略字、俗字ではなく楷書で明瞭、正確に記入して下さい。

②学歴は、最後に卒業した学校名を記入して下さい。在学中の方は、学校名を記入し「在学中」として下さい。

③訓練歴は、県立、認定職業訓練校の訓練施設を修了した方のみ記入して下さい。在学中または在校中の方は、校名を記入し「在学中」または「訓練中」として下さい。

④職歴は現在の勤務先から記入し、受検しようとする職種に関連のない職歴は記入する必要はありません。通算の実務経験年数が受検に必要な年数を満たすまで記入して下さい。

⑤技能検定合格状況は、過去に技能検定に合格している方のみ記入して下さい。

⑥試験の免除は、免除を受けようとするときに必要事項を正確に記入し、必ず、写し（コピー）を提出して下さい。

⑦ガス溶接主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証の有無は、必要な職種の方のみ記入して下さい。

⑧写真のサイズは、縦４㎝×横３㎝程度。（多少異なっても可）。

次のような写真は不可です。

・スナップ写真を切り取ったもの。

・鮮明でないもの。

・写真専用紙以外のものに印刷されたもの。

⑨受検票送付先は、どちらかに○をつけて下さい。勤務先に担当者がいる場合は部署名と担当者名を、勤務先の欄に記入して下さい。送付先になる住所または所在地は、郵便物が確実に届くように、正確に記入して下さい。

【重要】

本人確認書類（写し）の添付が必要です。

詳しくはＰ２を参照して下さい。

１２．検定職種に関する訓練科、指導員免許及び学科の対応関係

職　　種	試験免除に関係する普通課程の普通職業訓練科（技能照査）	検定職種に対応する指導員免許	受検資格に関係する学科（及びこれに準ずるもの）
さく井	土木系さく井科	さく井科	土木科、地学科
金型製作	機械系精密加工科 機械系機械技術科	機械科	機械科
工場板金	金属加工系塑性加工科	塑性加工科	機械科
機械検査	機械系機械加工科 機械系精密加工科 機械系機械技術科	機械科	機械科
電気機器組立て	電気・電子系電気機器科 電力系電気工事科	電気科 メカトロニクス科	電子科、電気科
半導体製品製造		電子科	機械科、電子科、電気科
自動販売機調整	電気・電子系電子機器科 電気・電子系電気機器科	電子科 電気科	電子科、電気科
時計修理	精密機器系時計修理科	時計科	機械科、電子科、電気科
空気圧装置組立て			機械科
農業機械整備	機械整備系農業機械整備科	農業機械科	機械科
冷凍空気調和機器施工	設備施工系冷凍空調設備科	冷凍空調機器科	設備科
婦人子供服製造	アパレル系洋裁科	洋裁科	被服科、服装科、洋裁科
紳士服製造	アパレル系洋服科	洋服科	被服科
和裁	裁縫系和裁科	和裁科	被服科、服飾科、和裁科
プリプレス	印刷・製本系製版科	製版・印刷科	印刷科
パン製造	食品加工系パン・菓子製造科	パン・菓子科	菓子科、製パン科
建築大工	建築施工系木造建築科 建築施工系プレハブ建築科	建築科 枠組壁建築科	建築科、大工科
かわらぶき	建築外装系屋根施工科	屋根科	建築科
配管	設備施工系配管科 設備施工系住宅設備機器科	配管科 住宅設備機器科	機械科、造船科、建築科
厨房設備施工			設備工業科
型枠施工	建築施工系鉄筋コンクリート施工科	建設科	建築科、土木科
鉄筋施工	建築施工系鉄筋コンクリート施工科	建設科	建築科、土木科
コンクリート圧送施工	建築施工系鉄筋コンクリート施工科	建設科	建築科、土木科
防水施工	建築外装系防水施工科	防水科	建築科
ガラス施工	建築外装系サッシ・ガラス施工科	サッシ・ガラス施工科	建築科
金属材料試験	金属材料系熱処理科	熱処理科	金属工学科、機械科
塗装	塗装系金属塗装科 塗装系木工塗装科 塗装系建築塗装科	塗装科	建築科、工芸科、塗装科
樹脂接着剤注入施工			建築科
バルコニー施工	建築施工系木造建築科 建築施工系プレハブ建築科 建築外装系サッシ・ガラス施工科	建築科 枠組壁建築科	建築科
機械加工	機械系機械加工科 機械系精密加工科 機械系機械技術科 メカトロニクス系メカトロニクス科	機械科	機械科
電子機器組立て	電気・電子系製造設備科 電気・電子系電子機器科 通信系電気通信科	電子科	電子科、電気科
機械・プラント製図	機械系機械製図科 機械系機械技術科	機械科	機械科、金属工学科、溶接工学科、化学工学科、工業化学科

技能五輪岩手県大会（全国大会地方予選）参加案内

○予選対象職種及び参加手数料

予選対象職種（検定作業名）	全国大会競技職種	参加手数料
時計修理作業	時計修理	８,９００円 ※１
冷凍空気調和機器施工作業	冷凍空調技術	
大工工事作業	建築大工	
建築配管作業	配管	

※１「若者の技能検定受検手数料減免措置について」（P6）に基づき、減額されます。

○参加資格　平成８年(1996年)１月１日以降に生まれた方

・日本国籍を有する者に限る。

・過去の国際大会で同一職種の競技に参加したことのない者に限る。

○参加申込　技能検定に準じて手続きして下さい。

技能検定受検申請書に必要事項を記入し、参加手数料（現金）を添えて提出して下さい。

【重要】本人確認書類（写し）の添付が必要です。

○全国大会出場　成績優秀者の中から選考のうえ、全国大会の出場選手として主催者へ推薦します。

なお、全国大会出場にかかる経費については選手又は所属事業所等に負担していただきますので、あらかじめご承知おき下さい。

○そ　の　他

1　予選に参加しない方は原則として全国大会の推薦を受けることができませんので、全国大会への出場を希望する場合は、必ず地方予選に参加して下さい。

2　予選対象職種について、一定基準以上の成績を収めた方に技能証を交付し、２級技能検定受検の際に実技試験を免除します。

3　全国大会はいずれの競技職種においても、全国から推薦された選手が規定の人数に満たない場合は競技を中止する可能性があります。

［技能五輪全国大会について］

技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。

大会名称　第５７回技能五輪全国大会「あいち技能五輪・アビリンピック２０１９」

会　期　２０１９年１１月１５日(金)～１１月１８日(月)

※詳細は、中央職業能力開発協会または大会推進協議会事務局のホームページをご覧下さい。

［ http://www.javada.or.jp/　ものづくり基盤強化＞技能五輪全国大会 ］

［ http://aichi-gorin-abilym.jp/］

◆◆◆　受検申請書の配布及び提出先　◆◆◆

岩手県職業能力開発協会	〒028－3615 紫波郡矢巾町南矢幅 10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校　内	TEL:019－613－4620 FAX:019－613－4623

各地区職業訓練協会		
岩手中央職業訓練協会	〒020－0807　盛岡市加賀野 4－18－50	019－651－3001
釜　石　〃	〒026－0001　釜石市平田 3－75－1	0193－26－7000
宮　古　〃	〒027－0053　宮古市長町 2－6－1	0193－63－6688
花　巻　〃	〒025－0312　花巻市二枚橋 5－6－22	0198－26－1275
北　上　〃	〒024－0051　北上市相去町山田 2－42	0197－81－5577
水　沢　〃	〒023－0841　奥州市水沢真城字中上野 96－3	0197－23－3388
江　刺　〃	〒023－1101　奥州市江刺岩谷堂字松長根 18－2	0197－35－5082
一　関　〃	〒021－0221　一関市舞川字西平 8－2	0191－31－7030
東　磐　〃	〒029－0803　一関市千厩町千厩字上駒場 360－4	0191－52－2879
気　仙　〃	〒022－0003　大船渡市盛町字みどり町 13－4	0192－27－2671
二　戸　〃	〒028－6104　二戸市米沢字荒谷 76－2	0195－23－3040
久　慈　〃	〒028－0051　久慈市川崎町 17－5	0194－52－3343
遠　野　〃	〒028－0502　遠野市青笹町中沢 8－1－8	0198－62－6310
陸前高田　〃	〒029－2205　陸前高田市高田町鳴石 50－10	0192－55－3995
岩手中央職業訓練協会 紫波支部	〒028－3305　紫波郡紫波町日詰字郡山駅 57-3 町役場第三庁舎内	019－676－4456

◆◆◆　受検申請書の配布（配布のみ）◆◆◆

公共職業能力開発施設		
岩手県立産業技術短期大学校	〒028－3615　紫波郡矢巾町南矢幅 10－3－1	019－697－9088
岩手県立産業技術短期大学校水沢校	〒023－0003　奥州市水沢佐倉河東広町 66－2	0197－22－4422
岩手県立千厩高等技術専門校	〒029－0803　一関市千厩町千厩字神の田 60－1	0191－52－2125
岩手県立宮古高等技術専門校	〒027－0037　宮古市松山 8－29－3	0193－62－5606
岩手県立二戸高等技術専門校	〒028－6103　二戸市石切所字上野々92－1	0195－23－2227
高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部 岩手職業能力開発促進センター （ポリテクセンター岩手）	〒025－0001　花巻市天下田 69－1	0198－23－5712

◆技能検定試験に係る情報は、下記のホームページからご覧になれます。

中央職業能力開発協会　［ http://www.javada.or.jp　能力評価試験＞技能検定 ］

岩手県雇用対策・労働室［http://www.pref.iwate.jp　産業・雇用＞雇用・労働＞職業能力開発＞技能検定 ］